

一般財団法人日本規格協会

産業標準案作成対象テーマの審議について

日本産業規格（JIS）の制定、改正又は廃止のための産業標準案（以下、JIS案という。）の作成に着手するに当たっては、当会認定産業標準作成機関 JIS 案作成規程に基づき、当該 JIS 案作成対象テーマが適切であることについて、主務大臣による事前調査、及び JSA 事務局による“JIS 案の作成開始要件”を満たすことの前確認を経て、産業標準作成委員会にお諮りすることとなっております。

つきましては、次ページ以降の JIS 案作成対象テーマについて、理由（必要性）及び期待効果、JIS 案の作成開始要件への適合状況、作成開始予定などを記載しておりますので、JIS 案の作成に着手してよろしいかご審議をお願いいたします。また、産業標準作成委員会の下に JIS 素案の調査審議及び作成を行うための WG を設置することについても併せてご審議をお願いいたします。

なお、字句等編集上の修正については、産業標準作成委員会事務局に一任いただきますようお願いいたします。また、ご承認いただいた JIS 案作成対象テーマは、利害関係者に公表するために JIS 作成予定一覧表としてウェブサイト掲載いたします。

産業標準案作成対象テーマ一覧(改正)

認定 機関	産業 標準 作成 委員会	制定 改正 廃止	規格 番号	JIS案の名称	JIS案の英文名称	改正する理由(必要性)	期待効果	規定項目又は改正点	制定・改正 に伴う廃止 JIS	対応する国際規格 番号 及び名称	対応する 国際規格 との対応 の程度	選定基準1 (JIS法第2条の産業標準化 の対象)	選定基準2 (JIS法第1条の法律の 目的)	選定基準3 (産業標準化の利 点・欠点)	選定基準4 (国が主体的に取り組 む分野の判断基準)	選定基準5 (市場適合性に関す る判断基準)	JIS素案作成委員会 (WG)	作成開始 予定
JSA	01 基 本	改正	B0031	製品の幾何特性仕様(GPS)― 表面性状の図示方法	Geometrical Product Specifications (GPS) ― Indication of surface texture in technical product documentation	この規格は、製品技術文書(例えば、図面、仕様書、契約書、報告書など)に、図示記号及び文書表現によって表面性状を指示する方法について規定するもので、2003年にISO 1302:2002を対応国際規格とする一致規格(IDT)として改正された。2017年に、この規格において“粗さ曲線を求めるフィルタ処理”などの規定で引用しているJIS B 0632:2001[製品の幾何特性仕様(GPS)―表面性状:輪郭曲線方式一位相補償フィルタの特性]は廃止され、JIS B 0634:2017[製品の幾何特性仕様(GPS)―フィルタ処理―線形の輪郭曲線フィルタ:ガウシアンフィルタ]に置き換えられたが、当時は、廃止規格の移行先が明確であることから対応国際規格の改正をまってこの規格を改正することとし特段の対応は行わなかった。しかしながら、対応国際規格の改正の動きがないこと及び引用規格の廃止から時間が経過し、廃止規格の移行先規格の認知が薄れてきていることから、このため規格利用者の混乱を避けるため、引用規格を置き換える改正を行う必要がある。 なお、この改正により、この規格は一致規格(IDT)から一部変更規格(MOD)へ整合性の分類が変更される。	この規格の改正により、規格利用者の誤解が解消され、混乱を防止できる。	引用規格の廃止に伴い、JIS B 0632:2001をJIS B 0634:2017に置き換える。	―	ISO 1302:2002 Geometrical Product Specifications (GPS) ― Indication of surface texture in technical product documentation	MOD	第2条の該当号: 第2号(鉱工業品の製図 方法) 対象事項: 機械加工製品	法律の目的に適合し ている。	利点: ア、イ、ウ、オ、キ 欠点: いずれも該当しな い。	―	1. 国際標準をJIS化 するなどの場合	一般財団法人日本規 格協会のWG	2021年7月
JSA	01 基 本	改正	B0635	製品の幾何特性仕様(GPS)― フィルタ処理―線形の輪郭曲面 フィルタ:ガウシアンフィルタ	Geometrical product specifications (GPS) ― Filtration ― Linear areal filters ― Gaussian filters	この規格は、この規格は、平面形状及び円筒形状に対する輪郭曲面に適用する回転対称な線形のガウシアン輪郭曲面フィルタの特性について規定するもので、2018年にISO 16610-61:2017を対応国際規格とする一致規格(IDT)として改正された。 この規格において“粗さ曲線を求めるフィルタ処理”などの規定で引用しているJIS B 0632:2001[製品の幾何特性仕様(GPS)―表面性状:輪郭曲線方式一位相補償フィルタの特性]は、2017年に廃止され、その移行先となる規格は、JIS B 0634:2017[製品の幾何特性仕様(GPS)―フィルタ処理―線形の輪郭曲線フィルタ:ガウシアンフィルタ]となっている。 この廃止規格に対する対応については、その当時は、廃止規格の移行先が明確であることから対応国際規格の改正をまってこの規格を改正することとし特段の対応は行わなかった。しかしながら、対応国際規格の改正の動きがないこと、及び引用規格の廃止から時間が経過して廃止規格の移行先規格の認知が薄れてきていることから、規格利用者の混乱を避けるため、引用規格を置き換える改正を行う必要がある。 また、2019年に対応国際規格が追補改訂され、新たに簡条7としてガウシアンフィルタの適用にあたって、エンド効果として知られる端データの歪みの影響を抑える処理方法について明記されたため、JISの整合性を確保し混乱を回避するため、ISO 14978:2018に整合したJISに改正する必要がある。 なお、この改正により、この規格は一致規格(IDT)から一部変更規格(MOD)へ整合性の分類が変更される。	この規格の改正により、規格利用者の誤解が解消され、混乱を防止できる。	1) 引用規格の廃止に伴い、JIS B 0632:2001に係る規定をJIS B 0634:2017によるものに置き換える。 2) 簡条7を追加し、エンド効果として知られる端データの歪みの影響範囲を規定し、また、表面性状評価にとって好ましいフィルタ特性である線形シフト不変性を保持する方法を明記する。	―	ISO 16610-61 Geometrical product specification (GPS) ― Filtration ― Part 61: Linear areal filters ― Gaussian filters	MOD	第2条の該当号: 第4号(鉱工業品に 関する測定方法) 対象事項: 機械加工製品	法律の目的に適合し ている。	利点: ア、イ、ウ、オ、キ 欠点: いずれも該当しな い。	―	1. 国際標準をJIS化 するなどの場合	一般財団法人日本規 格協会のWG	2021年7月

産業標準案作成対象テーマ一覧(改正)

認定機関	産業標準作成委員会	制定/改正/廃止	規格番号	JIS案の名称	JIS案の英文名称	改正する理由(必要性)	期待効果	規定項目又は改正点	制定・改正に伴う廃止JIS	対応する国際規格番号及び名称	対応する国際規格との対応の程度	選定基準1 (JIS法第2条の産業標準化の対象)	選定基準2 (JIS法第1条の法律の目的)	選定基準3 (産業標準化の利点・欠点)	選定基準4 (国が主体的に取り組む分野の判断基準)	選定基準5 (市場適合性に関する判断基準)	JIS素案作成委員会(WG)	作成開始予定
JSA	01 基本	改正	B7440-5	製品の幾何特性仕様(GPS)―座標測定機(CMM)の受入検査及び定期検査―第5部:シングル及びマルチスタイラス接触プロービングシステムを用いた離散点及びスキャニング測定	Geometrical product specifications (GPS) – Acceptance and reverification tests for coordinate measuring systems (CMS) – Part 5: Coordinate measuring machines (CMMs) using single and multiple stylus contacting probing systems using discrete point and/or scanning measuring mode	この規格は、接触プロービングシステムをもつ座標測定機の受入検査と定期検査について規定するもので、ISO 10360-5を対応国際規格とする一致規格(IDT)である。当該対応国際規格は、2020年にISO 10360-4(JIS B7440-4(IDT))の内容を包含するものとして、また、併せて、製品の幾何特性仕様(GPS)に関する規格についての概念と枠組みを表したISO 14638 (JIS B0661(IDT))の規定に整合するための改正が行われた。このため、JISにおいても規格間の整合性を保つため改正する必要がある。	この規格の改正により、規格間の整合が図られ、規格利用者の利便性の向上及び混乱の防止が期待できる。	・スキャニング測定に対する要求事項及び受入検査・定期検査におけるスキャニング測定の結果の評価方法など、JIS B7440-4において規定されている内容を追加する。 ・JIS B0661に基づくGPSマトリックスの表を、当該JISに整合する表記方法に改める。	JIS B 7440-4:2003	ISO 10360-5:2020 Geometrical product specifications (GPS) -- Acceptance and reverification tests for coordinate measuring systems (CMS) -- Part 5: Coordinate measuring machines (CMMs) using single and multiple stylus contacting probing systems using discrete point and/or scanning measuring mode	IDT	第2条の該当号: 第4号(鉱工業品に関する検査方法) 対象事項: 座標測定機	法律の目的に適合している。	利点: ア、イ、ウ、オ、キ 欠点: いずれも該当しない。	—	1. 国際標準をJIS化するなどの場合	一般財団法人日本規格協会のWG	2021年7月

産業標準案作成対象テーマ一覧(廃止)

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は、現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は、現行JISの英文名 称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国 際規格との 対応の程度	JIS素案作成委員会(WG)	作成開始 予定
JSA	01 基本	廃止	B7440-4	製品の幾何特性仕様(GPS)－座 標測定機(CMM)の受入検査及 び定期検査－第4部:スキャニング 測定	Geometrical Product Specifications (GPS) – Acceptance and reverification tests for coordinate measuring machines (CMM) – Part 4: CMMs used in scanning measuring mode	この規格は、スキャニング測定機能をもつ座標測定機の受入検査 及び定期検査について規定するもので、2003年にISO 10360 -4:2000を対応国際規格とする一致規格(IDT)として制定された。 この対応国際規格は2020年に廃止され、その規定していた内容 は同年改正されたISO 10360-5に組み込まれている。 ISO 10360-5を対応国際規格とするB7440-5は、当該国際規格の 改正に合わせて改正する予定となっているため、B7440-5の改正 時に、この規格を廃止する必要がある。	ISO 10360-4:2000 Geometrical Product Specifications (GPS) – Acceptance and reverification tests for coordinate measuring machines (CMM) – Part 4: CMMs used in scanning measuring mode	IDT	無	2021年7月